



注1. 早生大粒1号:中国東北部在来「早生大粒」から純系選抜。育成年次:1930年

清原春小豆:1966年韓国水原作物試験場から導入

11014ときあかり

表1. 生育特性

試 験 地	品種名	開花期	成熟期	倒伏程度	主茎長	主茎節数	子実収量	同左比率	百粒重	品質
		(月日)	(月日)		(cm)	(節)	(kg∕a)	(%)	(g)	
寒地	ときあかり	8. 3	9.24	3.9	119	15.8	36.4	100	20.0	上下
	アカネダイナゴン	7.28	9.21	3.2	93	15.2	36.3	100	18.2	中上
	ベニダイナゴン	7.25	9.24	3.8	121	15.7	39.0	107	20.9	中上
寒冷地	ときあかり	8.20	10.80	1.5	39	17.2	13.7	104	14.4	3中
	ベニダイナゴン	8.15	10. 3	0.8	36	15.3	13.2	100	15.2	4中

—————————————————————————————————————	;	病害抵抗性	Ē.
四性石	落葉病	茎疫病	萎凋病
ときあかり	強	弱	強
アカネダイナゴン	弱	弱	弱
ベニダイナゴン	弱		弱

注1. 寒冷地は育成地(1998~2000平均)。寒冷地は新潟県農業総合研究所作物研究センター(1996~2000平均)

2. アズキ落葉病は道立十勝農試(1998, 1999)、アズキ茎疫病は道立上川農試(1998, 1999)、アズキ萎凋病は北海道大学 (1998, 2000)の調査結果である。

- 3. 倒伏程度は、無:0、微:0.5、少:1、中:2、多:3、甚:4
- 4. 寒冷地の品質は:1,2上,2中,2下,3上,3中,3下,4上,4中,4下、等外の11段階評価である

表2. 品質特性

	製あん特性				子実の特性			
品種名	あん色			練りあん*	粒形	大小	種皮色	品質
	L	а	b	総合				
ときあかり	27.9	6.9	4.7	味、色とも良	短円筒	大	淡赤	中上
アカネダイナゴン					烏帽子形	大の小	濃赤	中中
ベニダイナゴン	25.9	6.2	3.5	色調が暗い	やや長円筒	大	濃赤	中中

注1. 製あん特性のうちあん色は新潟県農業総合研究所食品研究センター(1996、1997、1999年 同研究所作物研究センター産の平均値。練りあんは新潟県内加工業者の試作試験の総合評価(1999年 同研究所作物研究センター産を使用)。

2. 子実の特性は育成地の観察結果である